# [illegible]民敵撃滅へ

[illegible]者は出來ずと[illegible]甲大甲郡支會では二[illegible]日午後二時より清水[illegible]會館に[illegible]奉公會[illegible]集、郡[illegible]を[illegible]催され、[illegible]席者[illegible]守、中村[illegible]務、大木警察課長、白井高等主任、甲[illegible]高等部長[illegible]清水高等特務、皇民奉公會役員、各町[illegible]代表等列席、中村[illegible]の[illegible]會の辭、渡部支會長より献金獻納の趣旨[illegible]に對する[illegible]の說明した、次に大甲高[illegible]天郎氏、外埔[illegible]朱[illegible]生氏、大[illegible]田[illegible]氏[illegible]氏、沙鹿[illegible]元正氏、[illegible]氏、清水[illegible]年氏、梧棲[illegible]金水氏、大肚[illegible]氏八街庄代表の烈々たる[illegible]を叫[illegible]し、一日も早く[illegible]現を見る熱[illegible]方を表明した、同申合せ事項は

一、大東亞戰爭第二周年を迎へるに當り吾等大甲郡民及關係者一同は[illegible]々[illegible]烈の決意に於て[illegible]る誠忠無比の皇軍將兵勇戰奮鬪に應へ更に一段決意固めて至誠奉公、戰力[illegible]强に向つて[illegible]先[illegible]防空[illegible]の[illegible]も[illegible]せられて[illegible]る[illegible]易飛行[illegible]獻納運[illegible]を展開する目的で此の[illegible]金を募集することとし

二、募集[illegible]金額十[illegible]圓以上、募集期間昭和十九年一月二十日まで

三、本日の出席者は率先垂範すると共に街庄於ける[illegible]附金募集を推進し目的達成に努むるものとす

四、各街庄に於ては更に本日の出席者及所在街庄に於ける有力者を叫合し[illegible]旨の徹底を闘り速急に募集方法定め實行に着手すること

五、右の外獻納方法は知事及郡支會長に一任する事となり四時頃閉會した

# 元寇の國難を偲び
## 凜たり看護助手志願の決意

【新竹】[illegible]れの[illegible]看護助手を[illegible]歌會で大いに感激した一本島女性の看護助手採用[illegible]美談＝話の主は新竹州桃園部大園庄竹圍[illegible]三[illegible]番地の林[illegible]さん(二三)本年三月まで竹[illegible]國民學校に於て助教を勤めてゐた[illegible]本島女性であるが去る十五日同地出身[illegible]看護助手[illegible]氏[illegible]さん外三名との[illegible]談會席上で彼女等から現地の[illegible]々な[illegible]談をきいてぢつとしてゐられず、早速左の如き書面を[illegible]へ[illegible]、[illegible]第一[illegible]添へて同部[illegible]採用方歎願したことが二十八日州[illegible]に齎され人々を感激させてゐる

海ゆかば水漬く屍、山ゆかば草むす屍かへりみはせじ、私共日本國民唯一の[illegible]で[illegible]ります、世界人類の平和の爲大東亞[illegible]の赫々たる大戰果に[illegible]ようとしてゐるのでは申譯ありません、この世界から米英を消滅するまでは一[illegible]の[illegible]も出來ない時です、[illegible]は五十萬といふ大多數の女子を動員してゐるときいてゐるが私達日本女性も決してまけない覺悟であります、元寇の時[illegible]を揮つて勇しく戰つた壹岐對馬の婦人、會津、若松、熊本籠城の[illegible]城內の士氣を鼓舞し途に壯烈な戰死をとげた健氣な婦人の姿こそ、私達の以て範とすべきものです、こんど看護助手の派遣の際は是非御採用下さる様今から御願ひ致します

### 宜蘭皇奉講演會

【宜蘭】皇奉宜蘭市支會並に郡支會主催の講演會は二十九日午前十時から市公會堂に開催されたが會場には官民代表並に日[illegible]桔[illegible]倶樂部男女靑年[illegible]員等五百餘名參集國民儀禮に次で清水助役主催側を代表して[illegible]をなし續いて山本事務局長[illegible]『勝利への道』と題して總力を結集することの急務を說くこと一時間半に亙つて熱辯を揮つて聽衆を魅了し去つて十一時四十分終了したが少憩の後同所に於て支會[illegible]役職員並に參與、奉公委員、區會役員等會食の後午後零時四十[illegible]

# 青少年訓練費追加
## 高雄市臨時市會で決定

【高雄電話】徵兵制に[illegible]する青少年訓練費追加豫算と市參事會員選擧を骨子とする第三十一回高雄市臨時市會は三十日午後一時より市會議室に於て中松市長始め各參與並に二十七名の議員參集の下に開會された、議長の挨拶に次ぎ直ちに議案第一號の市歲入出追加豫算[illegible]三萬五千二百十七圓、第二號特別會計水道費追加豫算一萬八千圓の案を一括上程各參與より夫々說明あつて議案に入り何れも滿場一致で可決を見續いて參事會員の選擧に就ては大坪議員の發議により議長に指名を一任する事に可決し議長より庄司進一郎、今井佐一郎、眞砂由次郎、田村清、手貝千代志、中村秀の六氏が推薦指名して決定[illegible]下の市會に相應しく僅三十分で同二時終了した

# 臺南中堅女子
## 青年合宿訓練

【臺南】臺南州では決戰下に於ける女子青年の任務が愈々重要視されて來たのに鑑み來る一月十日より二十四日まで十五日間臺南州國民道場に州下中堅女子青年百名を招集して合宿訓練を實施するが女子青年として長期に亙る合宿訓練は今回が始めてで期間中は勤勞に[illegible]神の昂揚戰時防空と救急[illegible]並に大和婦道の[illegible]鍊成を積むが州では第一回の鍊成に引續いて第二第三回の青年[illegible]女子隊の訓練を行ひ[illegible]的鍊成に依る成果の[illegible]揚を期してゐる

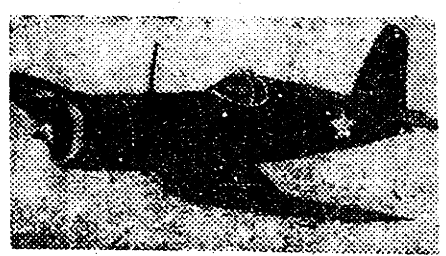
# 軍事知識
# 航空機戰と其將來（上）
## 豫想され得る發達限度

將來の飛行機發達の方向はどうか要約すれば速度の增大化、高高度飛行化、大型化、安定性と運動性の向上化、使用[illegible]の[illegible]大化、多量生產化などが擧げられる、速度の增大化については今次大戰に現はれた所を上げれば戰鬪機七〇〇粁級[illegible]機五五〇粁が常識であり次期大量生產機は戰鬪機七六〇粁、爆擊機五六〇—七〇〇粁に上らんとしてゐるこのやうな速度向上の手段としては抵抗の減少が第一に擧げられそのため飛行機は自分の身を削り骨を削るやうな想ひをして空氣抵抗の減少を圖つて來たのであるが更に高速化するにはここに新しい障碍即ち空の壓縮性の問題が出現して來た

**壓縮性の影響**は飛行速度が音速に接近したときに起るものでこのため飛速が音速の約半分に即ち時速六〇〇粁附近に達した場合は機體の一部は高速に達し局部的に壓縮性の問題が起り所謂衝擊失速といふ現象により空氣抵抗が增大し揚力も減少し時速が八〇〇粁—一、〇〇〇粁と增大するに伴ひこの影響は增大して[illegible]のため

**機體の形狀**に於て從來の流線型の概念を變へす或[illegible]に接近して來た、單に形狀の問題許りでなく壓縮性の影響が決定的打擊を與へるのは推進機構で現在の如きプロペラ推進機では時速九〇〇粁乃至一〇〇〇粁以上の飛行は不可能になるものと解せられそれ以上の高速に對しては所謂ロケット推進或はこれに類似する方法の採用が考慮せられ軍用機の必要面のものに對してはその必要上より好むと好まざるとに拘はらず

**音速問題**の解決が絕對必要であつて列國とも己にその前提とも解し得る法式を採用または試作してゐるやうである



【寫眞はボートシコルスキー「コルセア」F4U・2一世界最高速と稱して現れたもの併し我が荒鷲にあつてはかなはぬ最高速度六〇〇粁

# 土に親しみ土に死ぬ
## 女子農業戰士の體驗談

【屏東】屏東郡では決戰下に於ける食糧增産を[illegible]る爲め農村婦女子の農業指導員として屏東街から五十名の女子青年[illegible]を選拔し北投に在る臺北州農會[illegible]の農民訓練所に入所せしめ五十日間の訓練を終へて今度歸鄉した女子の農業戰士を迎へて二十八日午前十時から屏東郡役所會議室で座談會を開催した郡部守を始め小池勸業課長、田村農務主任および武生街長等列席懇談に入つたがさすが訓練所の[illegible]

[illegible]んは「一鍬一鍬の精兵の心をもと[illegible]農業に勵む」陳氏[illegible]綿さんは「農民は土に親しみ土に死ぬ」林氏[illegible]滿さんは「農業戰士として率先食糧增産に挺身する」および陳氏金蘭さんは「共同生活の樂しみ」との必勝信念に燃ゆる銃後女性の決意を語り最後に之等[illegible]員をみて「[illegible]會」を組織し農[illegible]訓練所で體得した尊い經驗を生かして決戰下に於ける食糧增産に挺身する事を誓つて午後二時半盛況裡に終了散會した

# 蓬萊うどん
## 米屑と澱粉の混合
### 代用食が出來ました

【豐原】代用食たる蓬萊ウドン大[illegible]製造[illegible]豐原郡豐原三[illegible]番地中原製粉[illegible]會黄欽山氏は平素より食糧增産に挺身して來たが今般代用食製造の緊要性に鑑み苦心研究の結果今迄廢物としてゐた屑米、澱粉其他を加工し製造した結果良質な蓬萊ウドン製造に見事成功し島內自給自足を目ざし同工場を擴張中であるが國家上貢獻するところ多大なるものと期待されてゐる

# 高雄皇奉の新陣容
## 幹部異動發令遲しく發足

【高雄】皇奉高雄州支部では機構改革に伴つて二十八日左の如く幹部の異動を發令した

島澤 治郎
國民動員部長を委囑す
國民動員部長 島澤 治郎
國民動員部 生産班 長事務取扱を命す
總務部長 那須 重德
戰時生活部長兼務を委囑す
主 事 寺柳 克巳
參事を委囑す
訓務班長を命す
日高 茂
參事を委囑す
戰時生活部官[illegible]班長を命す
主 事 杉村泰一郎
參事を委囑す
訓練部青少年班長を命す
主 事 下村八五郎

# 走らぬ無軌道電車
## 高雄での創設計畫中止

【高雄電話】高雄に無軌道電車走るの[illegible]は大高雄建設を目ざす市民を歡喜させたが同會社[illegible]設の任に當つてゐた杉山元之助氏より種々の事情により一時之を中止する旨の手紙が中松市長宛に來たので同市長は三十日の臨時市會で各議員に此旨を傳へた

[illegible]士の休養所及び宿泊所建設が計畫せられ着々準備を進めてゐたが決戰下資材[illegible]の折新築する事は困難であるので既設建物を利用する事となり最適所として弘園[illegible]に白矢が立てられ適[illegible]交涉を進めた所この程やうやく話が纏まりいよいよ弘園[illegible]は十二月末日を以て[illegible]業し一月一日より軍人宿泊所及下士官休養所として看板がとり[illegible]へられ[illegible]ることとなつた

[illegible]に於て各[illegible]郡守並に各郡[illegible]校長[illegible]葬を擧行、[illegible]代理[illegible]知事代理古市理事官其の他官公衙、[illegible]、會社、青年團員、民間多數參列夫々弔詞奉讀、玉串奉奠あつて同三時半終了した

# 羅東で皇民體操會

【羅東】皇奉羅東郡支會では輝く昭和十九年の新春を迎へるを機に健民强兵運動を力强く展開せしめるため一月一日から毎日午前六時半を期し各部落に於て[illegible]青年を中心に一般部[illegible]も參加し運動場學校その他適當な場所に「皇民體操會」を開催し明朗なる部落建設に乘出す事になつたが體操會の順序は次の通り決定した

1開會の辭、2神宮遙拜、3宮城遙拜、4祈念、5『海行かば』の齊唱、6誓ひ拔く誓の齊唱、7皇民體操實施、8退散

# 國語に學ぶ[illegible]立場[illegible]
# 徵兵制に應へて
## 皇民の資格、國語の習得（下）

[illegible]國語を使はない方が增したと云ふ[illegible]樣になるのでありまして結局國語は上達しないのであり[illegible]。そこで間違つても良いから[illegible]く話して貰つたが[illegible]

[illegible]來るのであります。若し國語が不十分なるが爲めに思ふ存分働き得なかつたならば、上は[illegible]に副ひ奉り得ない不忠の臣となり、下は不孝の徒となるのであります。希くは國語常用の[illegible]を止めて只今この時から國語の常用を[illegible]では[illegible]

[illegible]少年各位は特に此點に留意し生理衛生を重んじ、身體の鍛成に努め强健なる體力の保持者たる心掛が必要であります。臺灣の青少年中比較的疾病者が多いとの事であります之も自ら不健全なる生活を避け不衛生的な行爲を愼み常に身體を清潔にし、若し不幸にして病氣に罹つた時は速かに醫師の診療を受け[illegible]

[illegible]も努力の如何にも依りませう、作業中途に挫折し、鍊成半ばにして屁古垂れるのが往々あるさうで御座います、同じ微風の持主が他人がやれるのに自分がやれない筈はありません、叱られて始めて出來得る勤務なら心の[illegible]一つでは叱られずとも出來得る筈であります、今一歩だ何に糞、最後の五分間だ、斃れて後已むといふ不屈不撓健なる氣魄で敢然頑張る精神を養ひ來るべき徵兵に備へるやう一般に精神の訓練に[illegible]一層の研鑽、[illegible]錬、切磋琢磨あらん事を特に青少年各位に切望して止まぬ次第であります現代の若人は實に幸福なる時代に生に逢はせたものであります。歷史の如何なる青年も恐らく斯くの出來ない此の時代に生れ合せた事實に何物にも替へ難いものであり[illegible]

[illegible]人が男[illegible]して[illegible]に起く[illegible]は限りなく嬉しいもので御座います此の千載一遇の生甲斐ある時代に生れ合せた青年の何んと幸福なことでせう「[illegible]」[illegible]の世には偉人は出ません、明治維新の際は若人の活躍の天地でありました、そして多くの偉人を生んだのであります、今大東亞戰爭に直面して明日の偉人を我々は期待してゐるのであります、大業を擔ふ青少年にとつて

**忍苦鍛錬** こそは偉人となる過程を踏むものであります、進んで此の難局を乘り越へ自信が出來てこそ國家的大事業は若人の力に依つて成し遂げられるのであります日本の若人は大東亞共榮圈を建設し擧げられた全亞細亞の同胞を[illegible]導し大和文化に貢獻すると云ふ崇高な目標をはつきりと與へられて[illegible]

[illegible]にお[illegible]ひ致し徵兵制度實施後は

**適格年齡** に到達者に對しても國民兵として徵召に應じ得る資格を付與せられ此の恩典を蒙く感激せしめられん事を重ねて感謝する次第で御座います、兵役はよく義務と申しますが權利義務と相對的に考へることは之は米英的な考へであります、崇高なる兵役は我が國に於ては義務と言ふ生やさしいものではありません、國民皆兵の我が大日本帝國に於て國民の凡べてが兵役に服することが至上命令であり喜悅であり又最大の榮譽であると私は確信致します、身命を君國に捧げ盡忠の誠を竭さねばならないことを深く深く感じするの次第であります、それで此の崇高なる日本國民として[illegible]く[illegible]出來ない制度の施行が來らん事を[illegible]

[illegible]くものでありまして實に申譯ない大業で御座います、吾等は飽迄も有難き御制度なる事を銘記し思ひを此所に致しまして如何にせば此聖恩に副ひ奉ることが出來るかを[illegible]思ひ一身一家を顧りみず粉骨碎身唯一途に君の爲め、國の爲め、至誠を擧げて御奉公の誠を竭し廣大無邊の皇恩に報い奉ることを更に覺悟を新にせねばならんと思ふ次第で御座います、大東亞戰爭は益々凄愴苛烈を極め國家の隆替を決する重大時局に突入したのであります殊に歐米英は絕戰に於ける[illegible]勢を挽回せんと凄惨なる攻勢を試みて熱狂に反擊を續けてゐるのであります西南太平洋に於ける皇軍の戰果は全世界を驚嘆せしめてゐるのでありますが亦我が方にも[illegible]多の尊い犧牲を出してゐるのでございます、吾々は此の[illegible]

# 臺中州民感激
## の十八萬圓

【臺中電話】百四十萬州民が徵兵制施行に對し感謝と感激の誠を捧げようと過般來皇奉臺中州支部で州民に呼びかけ事與中の飛行機獻兵號獻納資金は二十七日[illegible]擧を打ち切つたが大甲郡の二萬八千九十七圓三十一錢を筆頭に計十八萬三千六百餘圓に達した

# 千六十七棟の堆肥舍
## 年內完成意氣込む臺東

【臺東】增產の要諦は一も堆肥、二も堆肥であるといふ決定的實證に基き臺東廳では總力に並行して堆肥大造成の自給肥料確保に懸命の努力が注がれてゐるが來年度一期作の植付準備は六千八百餘甲であつて之に要する堆肥は甲當り二萬斤として一億二千六百餘萬斤であるのでこの全量を獲得する爲には最早農家のみに任せず非農家も一體的協力を懼けて目的を達成せねばならず、又一方勸業課では曩に計畫中の優良堆肥造成用の千六十七棟の堆肥舍建設を是が非でも十二月下に完成すべく之又林務課より建設まで全部を部落民の共同作業に依り晝夜兼行で急がれて居り、今さ二期作の收穫を終へて息つく間もなく次の一期作に備へる堆肥造成は決戰第三年目も營農で勝拔かうと全廳民の逞しい勤勞動員を以て猛然に推進されてゐる

# 志願兵後期入所者
## の團體生活訓練

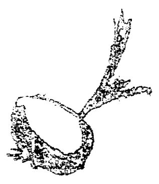
【臺中】皇奉臺中州支部並に臺中州兵事防空課では昭和十八年度陸軍兵特別志願兵訓練所後期入所者に對し規律統制ある團體生活に習熟せしむる爲め一月五日より五日間に亙り大肚山青年道場に合宿の上鍛[illegible]

[illegible]稻垣の各[illegible]日」以來久し振りに[illegible]もつてこの異色[illegible]林と取組んだものであるが、稻垣と組んだ阪[illegible]の[illegible]

# ラジオ

**第一放送**
◇七・〇〇 時報、大[illegible]
ひの[illegible]—東京帝國大學教授文學博士宮地直一
◇九・〇〇 時報
◇〇・〇〇 時報
◇〇・二〇 浪花節…大石 選子 別れ
◇六・〇〇 少國民の時間、シンブン、南進譜…續く大東亞
◇六・二五 番組豫告(各局)
◇六・三〇 獨唱、合唱と管絃樂 歌詞[illegible]
◇七・〇〇 時報、報道、臺灣に於ける鑛業[illegible]について 鑛工局

**第二放送**
◇六・〇〇 時報(東京) [illegible]
長[illegible]部隊、放送[illegible]
◇九・〇〇 時報[illegible]
◇六・三〇 少國民の時間、シンブン 家庭學習の時間・對話劇『よい子の年越』
◇六・五〇 みんなでうたひませう 一月一日(文部省唱歌)
◇七・〇〇 時報(東京)
◇七・四〇 朝演・日本の母(九)
◇八・〇〇 [illegible](文[illegible]作)
◇八・〇〇 [illegible]語)時
◇八・四〇 [illegible]家の時間・[illegible]を語る…李[illegible]
◇九・〇〇 [illegible]歌謠曲(音盤)—、[illegible]太平洋、他



# 椰子 (131)

海野十三作
村上松次郎繪

## 赤道倶樂部 (五)

帆村は、廊下の角で、キヨ子に分れるとき、[illegible]田子への傳言を賴んだ。ちよつと賴みたいことがあるから、手がすいたら來てくれるやうにと。

キヨ子は、あら波間子さんぢやなければいけないのですか、あたしは藥劑士になつたのですから[illegible]冗談をいひながら[illegible]の方へいつてしまつた。

(どうも帆村といふところは、內地とちがひ年齡以上に女の子がませるところだ)

と帆村は一つの結論を得た。しかし波間子はどうであらうか。けれど波間子はなかなか帆村の部屋へやつてこなかつた。[illegible]が帆村はそれを大して苦ににしてゐないやうに見えた。むしろこの土地についたときとは違ひたいへん浮々してゐるやうな調子が見えた。彼の部屋の外にまで、めづらしく帆村の吹く口笛が聞えたほどである。

三十分ほどたつて、帆村の部屋を叩く者があつた。

入つて來たのは婦人だつた。波間子ではなかつた。さつきのキヨ子だつた。

「やあ、君かい」

「あら、失禮ですわね。やあ君かいとは……」

「いつまでたつても春野……いや川田波間子さんが來てくれないのでね」

「波間子のお使ひに、あたし。[illegible]

[illegible]を使つて[illegible]くせに、といつですわ」

「なに。御用の次第を、君に聞いてきてくれつて。さうか。すつかりお[illegible]は嫌はれてしまつたな」

「どうもお前の聲さまみたいなうでございますわね」

「こら、大[illegible]なことをいふな」

「かたさ[illegible]を、ちよつと。[illegible]」

「はははは」

帆村は[illegible]に感心してる[illegible]ない。しばらく小首をかしげてゐ[illegible]

「おや[illegible]今手紙をかくから、波間子君へ持つていつてくれ」

「まあ、そんな[illegible]お使ひしてゐるんで[illegible]

[illegible]には、たつぷり[illegible]するから」

「お鈴[illegible]何でも片かづくと思つていらつしやるんですの。あたし、[illegible]

「何か[illegible]といふのかね」

[illegible]の。お[illegible]の王子さまが、金の[illegible]に乘つて、かくれてゐるお姫さまを迎へにおいでになる話が大好きなのでございますわ」

「おいおい。これが詩といふものかね」

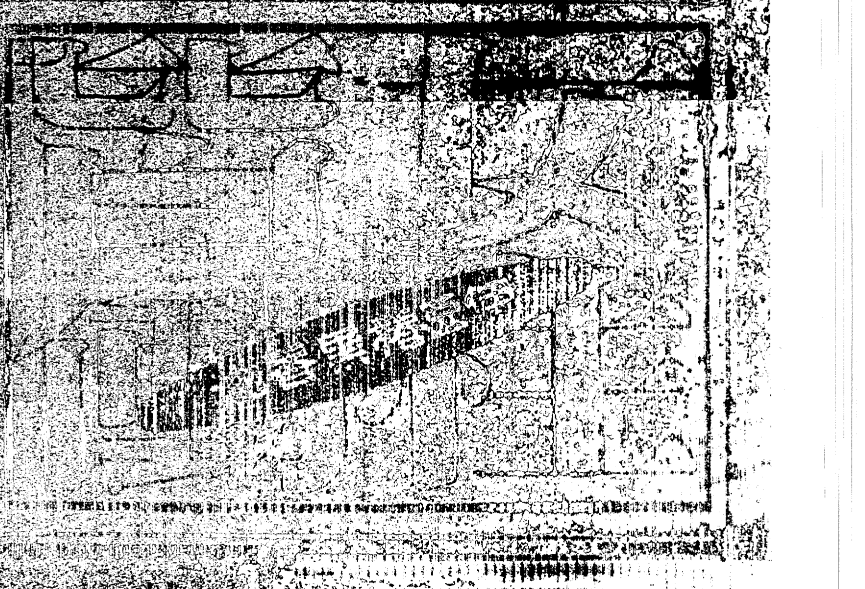
「ところが、實際は、いつまでたつても王子さまがお出でにならないものですから、そのかくれてゐるお姫さまはお嘆きになつて、あな[illegible]しい詩をお作りになるのですよ」

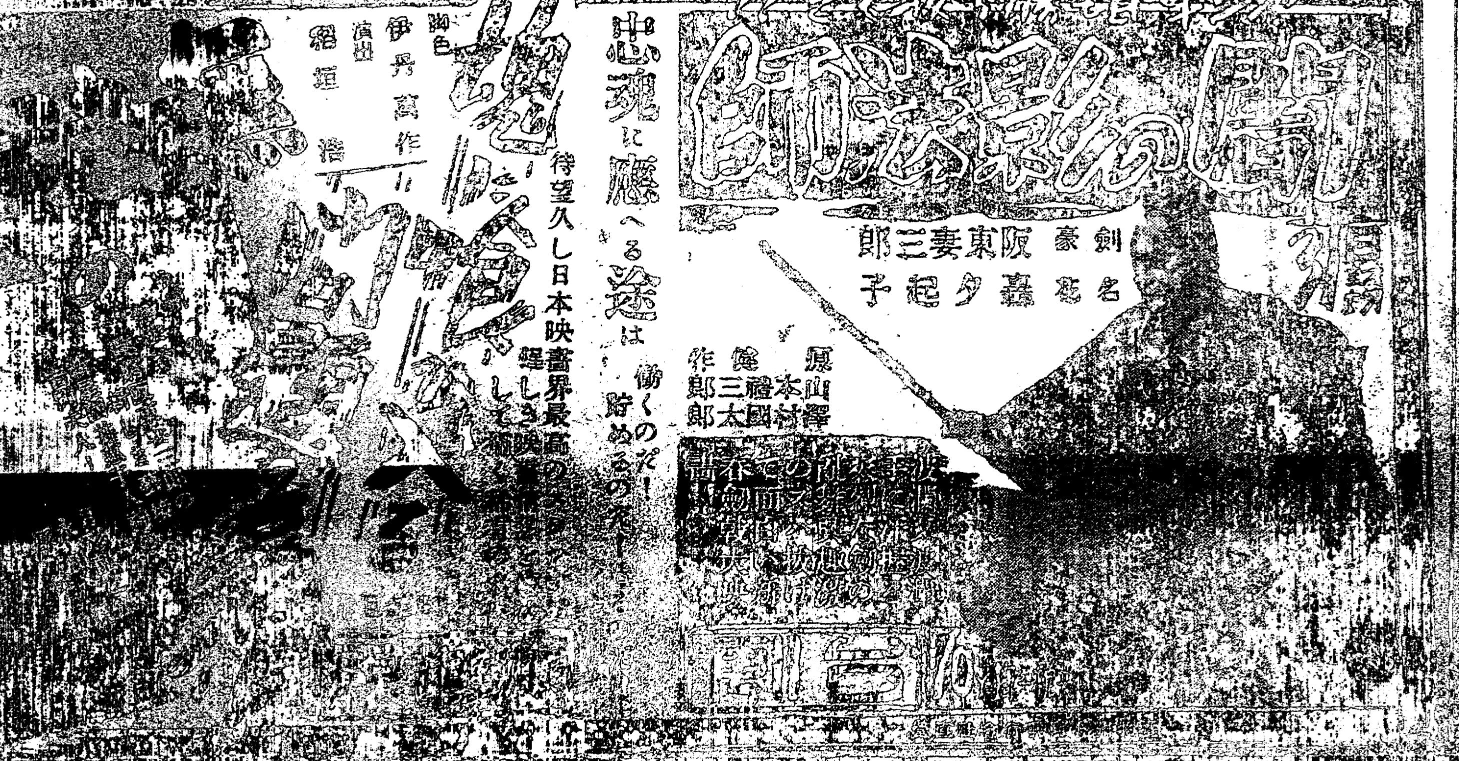
「さうかね。よしよし。その話はいづれゆつくり聞いて[illegible]

[illegible]て。これを持つて[illegible]

すべてを戰[illegible]
銃後を護る女心の强さ
美しさ！立派さ！
聖戰下に描く山田五十鈴と長谷川一夫の現代もの
決戰[illegible]1月31日封切
山田五十鈴
[illegible]田[illegible]進
沼崎勳
[illegible]羽鳥敏子
志村喬
長谷川一夫
東寶映畫 [illegible]
情報局選定國民映畫
同時封切
臺灣で出來た
青少年必見の文化映畫
[illegible]
國際館

獨潜水艦と敵英巡洋艦の一騎打！
潜水艦西へ！
今次大戰地中海に展開された壯烈雄渾なる獨逸魂を描寫する海戰映畫！
獨ウフア超大作 80セン 税共
U-BOOTE WESTWÄRTS!
指導後援 獨逸海軍省潜水艦司令部





忠魂に應へる途は 働くのだ！貯めるのだ！
待望久し日本映畫界最高の[illegible]
脚色 伊丹萬作
演出 稻垣浩
劍豪 阪東妻三郎
名花 嘉夕紀子
[illegible]

卅一日[illegible]